



火災・救急・救助 119

消防瓦版纏

まとい

No.444

富良野広域連合富良野消防署占冠支署
56 - 2119

火災に遭遇したときの対処方法とは？

火災のニュースを目にすると、自分が火災現場の近くにいた場合にどう対処すればいいか気になりませんか。今月号では、基本的な対処方法（リスク回避方法など）をお知らせしますので、ぜひ参考にしてください。

1.できるだけ早く避難を！

建物火災から避難する際の鉄則は、できるだけ早く行動を開始することです。特に避難経路などを把握していない外出先で火災に巻き込まれた場合、経路が分からず避難に時間がかかります。そのため、「非常ベルが鳴っているが誤報に違いない」「周りの人が動きはじめたから移動しよう」などと安易に考えず、率先して行動を開始する必要があります。また、エスカレーターやエレベーターは使用せず徒歩での避難が原則となります。宿泊しているホテルなどでは、避難経路を確認しておきましょう。



2.煙を吸わないように避難を！

タオルやハンカチで鼻と口を覆うことで、吸い込む煙の量を減らせます。折り重ねて枚数を増やすと効果的ですが、一酸化炭素を防ぐことはできませんので過信は禁物です。火災のときに発生する一酸化炭素は、少量の吸入であっても、意識を失ったり身体が動かなくなったり、大量に吸い込むと数分で死亡すると言われています。

3.視界が悪化した場合は壁沿いに移動を！

視界を奪われた場合は、煙が流れていく方向（屋外側）に向かって壁沿いを移動し、さらに誘導灯を見つけて明かりの方向へ移動するようにします。後続の避難者がいなければ、建物内部の扉を閉めながら移動した方が、延焼や煙の充満を遅らせることができます。

救急出場状況

（8月分）

交通事故	4件（3人）
一般負傷	6件（6人）
急病	11件（11人）

8月計 21件（20人）
累計 163件（137人）
※（ ）内は傷病者搬送人員



野生動物対策の状況

農林課林業振興室
野生鳥獣専門員
56 - 2174



エゾシカ

8月の捕獲頭数は58頭でした。道端や畑で見かけるシカたちが、徐々に冬毛に変わってきたことにお気づきでしょうか。半月ほどの間に首や足回りから灰褐色の冬毛が広がって、今は完全換毛か、背中からうっすら夏毛を残す程度になっているはずです。

繁殖期のピークは10月下旬頃からと見ていますが、9月中旬頃には気の早いオスが甲高く鳴き始めました。夜長く人恋しい秋の風情です。



ヒグマ

9月も依然としてヒグマは静かでした。デントコーンは被食害が局所的なまま収穫を終えました。9月中、箱笥などで2頭が捕獲されました。

今年の秋はミズナラのドングリが不作と見られ、その程度はヒグマの市街地侵入が頻発した一昨年より悪いようです。ミズナラ不作のためかは不明ですが、一昨年は9月の下旬から目撃件数が激増しました。今期は9月24日時点でまだ動きはありません。

んが、気構えはしておきましょう。身の回りで気付いたことがあれば、お早めにお知らせください。

★占冠村猟区の運営

猟期に入りました。普段の有害鳥獣駆除に加え、猟区事業として専門職員による狩猟ガイドや、北海道庁と連携した従事者研修が始まります。猟区ならではの「安全」と「安心」、そして「喜ばれる狩猟」を今期も実現していきます。

◆その他

恒例の酪農学園大学の学生実習を9月16日から3泊4日で実施しました。野生動物対策等の専門職を志す学生13人が、双民館を拠点に村内各所で調査や対応作業に携わり、知識、技量、感性を磨きました。頼もしいですね。



地域とともに

コミュニティ・スクール情報
～占冠中央小学校～

教育委員会学校教育担当 56 - 2182

5月31日（土）に、中央小と占冠中で小中一貫校としての連携事業の一つである第3回合同運動会を実施いたしました。合同運動会には、多くの保護者や地域の方に観覧いただき、また、盛大な応援もいただきながら無事に終えることができました。7月に行われた第2回学校運営協議会において、運動会の反省を行いました。特に大きな反省はありませんでした。さらに、次年度も児童生徒が成長できる運動会にしていきたいと考えています。

小中合同1日防災学校



9月2日（火）に、小中合同の「1日防災学校」を実施しました。鵠川が氾濫する可能性があるという想定で、小学生が避難所の中学校へ歩いて避難しました。そして、避難先の中学校玄関で中学生が迎え、体育館へ誘導する訓練を行いました。児童、生徒が安全に素早く避難することができました。

全員の避難が終了した後に、役場の方による防災の講話をお聞きしました。その後、低学年、中学年、高学年と中学生の3グループに分かれて、防災かるたや防災に関するグループワークを行い、それぞれ発達段階に合わせた防災への学びを深めました。この学習を準備、運営して下さった役場総務課防災担当の皆さんに感謝申し上げます。教員が教えるのではなく、アクティブラーニングの視点で体験的に学び合うことができ、児童生徒にとって価値のある学習活動となりました。

小中合同文化発表会



この広報が皆さんのお手元に届く時点には、合同文化発表会が終了していますことをご断りしてご紹介いたします。9月27日（土）、占冠中学校において第1回小中合同文化発表会が行われます。昨年まで、各校で行っていた発表会を、今年から占冠中央小学校と占冠中学校の合同で行うことになりました。スローガンは、「届けよう みんなの心に、感動の花束を」です。児童生徒が日頃の学習や練習の成果を発表し、互いに交流しながら学び合うことを目標にしています。当日は、小学校高学年と、中学生による実行委員会のオープニングでスタートし、中学生の「総合的な学習の時間」での探求発表、小学生の各学級による劇、中学生の自由創作発表、実行委員会によるエンディングが行われます。



こちら駐在所です

占冠駐在所
56 - 2110

安全安心なまちづくりの日・全国地域安全運動の実施 ～みんなで築こう、安全で安心な大地～

運動期間

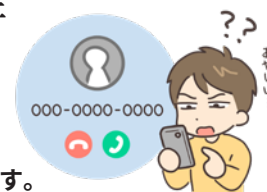
10月11日（土）～20日（月）

運動重点（全国統一）

- ◎ 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- ◎ 子どもと女性の犯罪被害防止

国際電話番号からの特殊詐欺にご注意を！

「+」から始まる国際電話番号が使用される特殊詐欺被害が多発しています。海外との通話が不要な方は、「国際電話不取扱受付センター」（☎ 0120 - 210 - 364）に利用休止の申し込みをしましょう。



10月11日は

安全安心なまちづくりの日

「安全安心なまちづくりの日」は、国民の防犯に対する意識と理解を深めることを通じ、犯罪に強い社会の実現をめざす日です。この機会にいま一度、誰もが安全で安心して暮らすことのできる社会を実現するため、一人一人ができる範囲の地域安全活動に取り組みしましょう。